

群馬原町駅南側地区まちづくり計画の方針（案）：
暮らしたい 訪れたい「町の顔」となる にぎわい交流エリア



役場旧庁舎跡地 利活用提案 1
みまもり健康交流拠点

ヘルスラボ

学んで、測って、健康になる。



- 健康測定機器の貸出
- 電子端末の貸出
- 健康づくりの情報発信
- 健康づくりセミナー

カフェ

飲んで、食べて、しゃべって、健康になる。



- ハーブティの提供
- みまもり健康食堂
- 健康食の料理教室

中庭

ゆっくり動いて、心身をほぐす。



- ヨガ・ピラティス教室
- ラジオ体操
- 子どものみまもり

外庭

元気に動いて、体力づくりをする。



- 健康遊具・遊具の設置
- 健康遊具の使い方教室

「みまもり健康交流拠点」があることによる未来のシナリオ

- この場所を拠点として町民が健康づくりに励むようになる。（散歩コースの起点）
- 多世代の町民同士の交流が促進される。
- 町民が心身ともに健康になり、健康寿命が伸びる。（医療費や社会保障費の削減につながる。）



東洋大学 地域デザイン研究室



役場旧庁舎跡地 利活用提案 2
創造交流拠点

ワークスペース

思い思いに創造し、自己表現する。町民の創造力を、発信する。



- 道具・機器の貸出
- 各種ものづくりイベント
- 演奏会などの発表会

展示コーナー

思い思いに創造し、自己表現する。町民の創造力を、発信する。



- 町民の作品の展示
- 町民の作品の販売
- アートブック貸出
- イベントの情報発信

カフェ

リラックスして、クリエイティブになる。



- セルフのコーヒーの提供
- イベント時のコンセプトカフェ
- お菓子作り教室

芝生広場

空間を開放して、町民の創造力を解放する。



- マルシェやフリーマーケット
- お祭り・各種イベント

「創造交流拠点」があることによる未来のシナリオ

- 町民がさまざまな創作活動を行い、その成果を発信するようになる。
- 東吾妻町のクリエイティブ人材が集まり、若い人たちが関心を寄せるアクティビティが集積する。
- 東吾妻町に住みたい、住み続けたいと考える若い人が増える。



東洋大学 地域デザイン研究室



役場旧庁舎跡地 利活用提案 3
観光まちづくり拠点

観光案内所

東吾妻の魅力を、発信する。



- 観光案内・移住相談の窓口
- 観光ツアー・空き家ツアーの起点
- 町の特産品の販売

ラウンジ

町民と来訪者が出会い、何かがはじまる。



- 担い手育成のための各種セミナー
- 観光まちづくりワークショップ
- 町民と来訪者の交流

カフェ

東吾妻の「食文化」を学び、発信する。



- 販売促進を兼ね、地域の特産品を提供
- 東吾妻の食材を使った料理教室
- 東吾妻食堂

中庭・広場

多目的に使えるから、にぎわう。



- 軽トラ市
- お祭り
- 来訪者も楽しめる各種イベント

「観光まちづくり拠点」があることによる未来のシナリオ

- 他の用事で群馬原町駅周辺に来た町民がよりみちして滞在するようになる。
- 近くの空き家で小さなビジネス（お店、ワーケーションの拠点、ゲストハウスなど）を始める人が増える。
- 移住したり、観光やワーケーションで滞在する人が増える。



東洋大学 地域デザイン研究室